報道関係者　各位

令和8年10月14日
宗像市危機管理課

災害時一斉情報配信サービス運営事業者への不正アクセスによる個人情報漏洩の可能性ついて

宗像市が使用する「宗像市緊急情報伝達システム」を運営するシステム事業者(株式会社アルカディア)へ、第三者による不正アクセスが行われ個人情報漏洩の可能性がある事案が発生しましたのでお知らせします。

1　経緯

(1)10月11日(日)16時30分

株式会社アルカディアが運営する災害時一斉情報配信サービス「SpeeCAN RAIDEN」において不正アクセスが疑われる不審な挙動が確認されました。

(2)10月12日（月）3時ごろ

システム運営事業者により、侵入経路を塞ぐ応急措置が講じられました。同時に影響範囲を特定するための調査が開始され、個人情報が漏洩した可能性があることから、10月13日(火)14時12分に株式会社アルカディアから宗像市へ連絡がありました。

2　漏洩の可能性がある情報について

宗像市緊急情報伝達システムに登録してある、各登録者の登録内容に応じた下記の情報、5,648件が漏洩の可能性のある情報です。

<漏洩している可能性がある情報>

メールアドレス、電話番号、FAX番号、氏名、市職員の職員番号

3　その他

・情報漏洩の影響範囲は現在調査中であり、現時点で情報の流出は確認されていません。

・本件に関連した詐欺等の悪意あるメールが送信されるおそれがあるため、宗像市ホームページで注意喚起を行っております。

・宗像市緊急情報伝達システムを利用して配信している「宗像市防災メール」「BizFAX」等の配信は停止しておりませんが、今後の調査の中でシステムを停止する可能性があります。

・現時点で調査期間は未定であるため、状況が進展次第、随時、市ホームページに掲載します。

【問い合わせ先】
宗像市危機管理課　　担当：森　TEL:0940−36−5050